

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 02 02	土木費 道路橋りょう費 道路維持費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3002000000									
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	土木課										
			211,207	216,207	171,290	166,275	0	0	内線番号										
大 中 小 細	事 業	業 目	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額							
001	00	道路維持補修事業									章		『よなご』がいきいき						
000	00			0	0	0	40,405	125,870		節	交流と連携を育むまちづくり								
000	00									細節	総合的な交通体系の整備		0						
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳										
<ul style="list-style-type: none"> ・事業目的 道路の陥没、舗装面の破損等を速やかに補修し、車輛及び歩行者の安全な通行を確保する。 ・事業効果 迅速に作業を行うことにより、事故を未然に防ぎ、万一事故が起きた場合でも被害を最小限に抑えることができる。 						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額					
2. 根拠法令						1	報酬		使用	14	01	07	01	001	39,500				
						4	共済費												
						8	報償費						使用	14	01	07	01	002	3
						11	需用費				3,576								
						12	役務費				1,201		使用	14	01	07	01	004	902
						13	委託料				17,594								
						14	使用料及び賃借料				1,671								
						15	工事請負費				135,433								
						16	原材料費				2,900								
						18	備品購入費												
22	補償補填及び賠償金				3,900														
3. 用地の状況																			
4. 基本計画との関連																			
5. 本年度の計画効果																			
<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画 市内一円道路補修工事 134,300千円 市内一円交通安全施設維持補修工事 5,332千円 市内一円道路除草委託 11,000千円 市内一円街路樹剪定委託 3,000千円 市内道路補修に伴う測量委託 3,000千円 工食用材料購入 3,000千円 物件移転補償 4,000千円 事務費(土地借料等) 7,459千円 																			
6. 財源の説明																			
(1) 財源の説明																			
使用料						道路占用料 NTT, 中国電力、中海テレビ等													
						法定外公共物使用料 NTT, 中国電力等													
						行政財産使用料 中国電力													
(2) 事務事業評価の反映状況																			
充実・拡大																			
今後さらに舗装の老朽化が進むこと、また、新たな市道認定にともなう管理対象道路の増加により、維持補修工事件数が増加すると考えられ、事業を拡大せざるを得ない状況である。																			
目的別																			
性質別																			

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 02 05	土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 3002000000																																																																																								
						うち復活額	一般財源	所属課名 土木課																																																																																									
大 事 業	001	道路新設改良事業(通常分)	240,000	240,900	320,000	200,000	0	0	内線番号																																																																																								
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額																																																																																								
小 事 業	00								0	0	0	0	部 活 力 み な ぎ る 米 子																																																																																				
細 事 業	0								0	0	0	0	章 『よなご』がいきいき																																																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6">1. 事業の概要と必要性</th> <th colspan="4">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th colspan="6" rowspan="2"> (1) 事業の概要 道路は地域住民生活環境の向上を図るための基本的な施設である。 本事業は狭幅道路の改良を図り、その道路空間を利用することにより住環境の向上改善を図る。 (2) 事業効果 地域生活環境の向上と交通の円滑化が図られる。 </th> <th colspan="2">節</th> <th colspan="4">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th colspan="2">金額</th> <th>財源</th> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6" rowspan="6"></td> <td>11</td> <td>需用費</td> <td></td> <td>地方</td> <td>22</td> <td>01</td> <td>03</td> <td>01</td> <td>001</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>委託料</td> <td>13,500</td> <td colspan="4">道路新設改良事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>工事請負費</td> <td>164,000</td> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>公有財産購入費</td> <td>5,000</td> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>補償補填及び賠償金</td> <td>17,500</td> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳				(1) 事業の概要 道路は地域住民生活環境の向上を図るための基本的な施設である。 本事業は狭幅道路の改良を図り、その道路空間を利用することにより住環境の向上改善を図る。 (2) 事業効果 地域生活環境の向上と交通の円滑化が図られる。						節		本年度の財源内訳				区分		金額		財源	款	項	目	節	金額							11	需用費		地方	22	01	03	01	001	200,000	13	委託料	13,500	道路新設改良事業					14	使用料及び賃借料							15	工事請負費	164,000						17	公有財産購入費	5,000						22	補償補填及び賠償金	17,500					
1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳																																																																																											
(1) 事業の概要 道路は地域住民生活環境の向上を図るための基本的な施設である。 本事業は狭幅道路の改良を図り、その道路空間を利用することにより住環境の向上改善を図る。 (2) 事業効果 地域生活環境の向上と交通の円滑化が図られる。						節		本年度の財源内訳																																																																																									
						区分		金額		財源	款	項	目	節	金額																																																																																		
						11	需用費		地方	22	01	03	01	001	200,000																																																																																		
						13	委託料	13,500	道路新設改良事業																																																																																								
						14	使用料及び賃借料																																																																																										
						15	工事請負費	164,000																																																																																									
						17	公有財産購入費	5,000																																																																																									
						22	補償補填及び賠償金	17,500																																																																																									
2. 根拠法令																																																																																																	
3. 用地の状況																																																																																																	
4. 基本計画との関連																																																																																																	
5. 本年度の計画効果																																																																																																	
(1) 全体事業計画 危険度、困窮度、緊急度等の高い路線から年次的に整備を進めている。 (2) 本年度の事業内容 単独事業費要求内訳書のとおり <table border="0" style="width:100%;"> <tr> <td style="width:20%;">工事請負費</td> <td style="width:20%;">277,500千円</td> <td style="width:20%;">橋本石井線改良工事外33件</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>測量委託料</td> <td>16,000千円</td> <td>日原石井線改良工事外6件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>6,000千円</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>20,500千円</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>320,000千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										工事請負費	277,500千円	橋本石井線改良工事外33件		測量委託料	16,000千円	日原石井線改良工事外6件		用地費	6,000千円	一式		補償費	20,500千円	一式		計	320,000千円																																																																						
工事請負費	277,500千円	橋本石井線改良工事外33件																																																																																															
測量委託料	16,000千円	日原石井線改良工事外6件																																																																																															
用地費	6,000千円	一式																																																																																															
補償費	20,500千円	一式																																																																																															
計	320,000千円																																																																																																
6. 財源の説明																																																																																																	
(1) 財源の説明 地方債 道路橋りょう事業債 充当率100% $320,000,000円 \times 100\% = 320,000,000円$ (2) 事務事業評価の反映状況 現状維持 住民の要望に応じていきたいが、現在の財政状況を考慮すれば、困窮度を勘案し優先度により整備を進めていく。																																																																																																	
目的別																																																																																																	
性質別																																																																																																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 03 02	土木費 河川排水路費 排水路維持費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3002000000							
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	土木課								
			100,516	95,881	75,208	75,213	0	0	内線番号								
大 中 小 細	001 00 00 0	排水路維持補修事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子			実施計画計上額			
				1,300	386	0	156	73,371		章	『暮らし』がいきいき						
										節	魅力あふれる定住のまちづくり						
										細節	快適な住環境の整備						
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳								
・事業概要 既設排水路の改修及び補修を行い、雨水及び生活雑排水の排除を容易にし、不安のない市民生活を創造する。						区分			金額			財源 款 項 目 節 細節			金額		
・事業の必要性 大雨等による浸水・冠水を防止するとともに、生活環境の改善を図るために必要である。						1	報酬	1,687	使用	14	01	07	02	002	156		
						7	賃金	473									
						12	役務費	3	河川	14	01	07	002				
						13	委託料	14,000	国庫	15	03	04	001	1,300			
						14	使用料及び賃借料	50	都道	16	03	04	001	386			
						15	工事請負費	55,000									
						17	公有財産購入費										
						22	補償補填及び賠償金	4,000									
2. 根拠法令																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
・事業計画																	
市内排水路補修工事						55,000千円											
市内排水路浚渫業務						11,000千円											
市内排水路補修に伴う測量業務						3,000千円											
物件移転補償						4,000千円											
・事業効果																	
市内の浸水・冠水を防止し、市民の生活環境の改善が図られる。																	
6. 財源の説明																	
(1) 財源の説明																	
その他																	
河川使用料						河川使用者から徴収する使用料 年間 156,000円											
国、県支出金																	
樋門管理委託金																	
国管理、県管理の樋門の操作、点検を国、県から委託を受けたことに対する委託金																	
国管理樋門分						1,300,000円											
県管理樋門分						386,000円											
(2) 事務事業評価の反映状況																	
充実・拡大																	
既設排水路の老朽化にともない、維持補修工事件数が増加すると考えられ、事業を拡大せざるを得ない状況である。																	
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 03 04	土木費 河川排水路費 排水路新設改良費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3002000000					
			当初予算	現計予算					所属課名	土木課					
大 中 小 細 事業	002 00 00 0	排水路新設改良事業	36,000	66,800	46,000	36,000	0	0	内線番号						
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
				0	0	36,000	0	0		章	『暮らし』がいきいき				
									節	魅力あふれる定住のまちづくり		0			
									細節	快適な住環境の整備					
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の必要性						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
市内の排水路の通水機能の向上を図り、緊急性の高い排水路から年次的に改良することにより浸水被害を解消し、良好な生活環境を整える。						13	委託料	1,000	地方	22	01	03	02	006	36,000
(2) 事業の必要性						15	工事請負費	34,500	排水路新設改良事業						
浸水被害を解消し、生活環境の向上を図るために必要である。						19	負担金補助及び交付	0							
						22	補償補填及び賠償金	500							
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果						6. 財源の説明									
(1) 事業内容						(1) 財源の説明									
排水路改良工事 L = 270m						地方債									
設計業務委託 1件						46,000,000円 × 100% = 46,000,000円									
(2) 事業計画						(事業費) (起債充当率)									
事業費						(2) 事務事業評価の反映状況									
工事請負費 46,000千円						現状維持									
設計委託料 34,500千円						今後とも、緊急性の高い箇所から年次的にすすめていく。									
負担金 1,000千円															
補償費(水道移転) 500千円															
(3) 効果															
浸水被害の解消と生活環境の向上に寄与できる。															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 04 01	土木費 都市計画費 都市計画総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3004000000			
						うち復活額	一般財源				所属課名	都市計画課	
			2,800	2,800	1,200	300	0	0	内線番号	実施 計画 細 節			
大 事 業	028	彫刻のあるまちづくり推進事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			本年度の財源内訳	実施計画計上額	
中 事 業	00			0	0	0	0	300					
小 事 業	00												
細 事 業	0												
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>平成8年に策定した「彫刻のあるまちづくり」基本計画に基づき、米子彫刻シンポジウムで製作された作品を、駅周辺・加茂川沿い・湊山公園等の約5kmの彫刻ロードに設置している。現在、彫刻ロードには36基の彫刻が設置されているが、全体の配置を示す案内板や解説板がないため、彫刻ロードの利用促進が図られていない状況にある。今後、彫刻ロードの魅力を高め、利用者を増やすために、案内板等を整備する。</p>						節		本年度の財源内訳					
						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
						11	需用費						
						15	工事請負費	300					
<p>2. 根拠法令</p>													
<p>3. 用地の状況</p>													
<p>4. 基本計画との関連</p> <p>彫刻のあるまちづくり基本計画</p>													
<p>5. 本年度の計画効果</p> <p>文化ホール前等に案内板を設置することにより、彫刻ロードの利用促進を図ることが出来る。</p> <p>H19設置予定 1箇所(要求時 2箇所)</p>													
<p>6. 財源の説明</p>													
<p>目的別 性質別</p>													

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3004000000					
項	04	都市計画費							所属課名	都市計画課					
目	01	都市計画総務費	50,000	50,000	50,000	5,550	0	0	内線番号						
大	031	旧加茂川・寺町周辺地区街なみ環境整備事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき				
小	00			2,775	0	0	0	2,775		節	魅力あふれる定住のまちづくり				
細	0									細節	都市景観の形成				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
事業の概要 旧加茂川・寺町周辺地区約2.4haは、歴史的資産又は歴史的風致を形成している街なみを有する地域として、平成11年に景観形成地域に指定している。歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図る目的で、地区住民と市が協働で街なみ整備を進めていくものであり、平成16年度は事業計画を策定し、平成17年度から事業着手している。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
事業効果 住民は、街なみに配慮した住宅の改造、敷地の緑化等を行い、市は街なみに配慮した道路の美装化・小公園等の整備を行うことにより、旧加茂川・寺町周辺地区が持つ土蔵や町家景観などの歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図ることができる。						9	旅費	19	国庫	15	02	05	03	013	2,775
2. 根拠法令 景観形成条例に基づく景観形成地域の指定、景観形成市民団体及び景観形成協定の認定						11	需用費	81							
3. 用地の状況						12	役務費	0							
4. 基本計画との関連 米子市景観形成条例、米子市景観形成基本計画						13	委託料	0							
5. 本年度の計画効果 事業内容 用地測量1式 用地費 街かど広場用地買収A=690㎡ 工事費 案内施設整備N=2基 街なみ整備助成事業補助金 10件						15	工事請負費	450							
6. 財源の説明 1 財源内訳 国費25,000千円 地方債18,700千円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...現状維持 今後の事業実施にあたっては現状維持とするが、住民のニーズや社会的構造の変化等に柔軟に対応し、地域住民、民間事業者、行政が役割分担を明確にし、それぞれの立場でできることを実践していく。						17	公有財産購入費	0							
						19	負担金補助及び交付	5,000							
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3005000000										
項	04	都市計画費							所属課名	建築指導室										
目	04	建築指導費	0	0	2,352	2,304	0	0	内線番号											
大事業	016	耐震改修促進計画策定事業							実施 計画	部	ゆとりある心豊かな米子			実施計画計上額						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき									
小事業	00			1,150	0	0	0	1,154		節	魅力あふれる定住のまちづくり									
細事業	0									細節	災害に強い地域社会づくり									
1. 事業の概要と必要性										本年度の財源内訳										
1. 事業の概要 「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第5条第7項及び同法に基づく国の基本的な方針並びに県の耐震改修促進計画を勘案して、防災上重要な建築物や住宅の耐震診断、耐震改修の目標、目標達成のための施策、地震に対する安全性向上のための啓発等の方法を検討し、建築物の耐震化を計画的にかつ重点的に推進するための計画を策定する。										節		金額								
2. 事業効果 本計画に、耐震診断・耐震改修等の事業計画を定め、補助事業を実施する場合、国及び県の補助金が利用できる。又、市民が住宅の耐震改修を行なった場合、一定要件のもとに所得税額の特別控除を受けることができる。										区分		金額		財源	款 項 目 節 細節			金額		
2. 根拠法令 建築物の耐震改修の促進に関する法律第5条第7項										9	旅費	4		国庫	15	02	05	03	020	1,150
3. 用地の状況										11	需用費	300		住宅・建築物耐震改修等事業費補助						
4. 基本計画との関連										13	委託料	2,000								
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 耐震改修促進計画の策定(事業期間：平成19年度) 耐震診断及び耐震改修の実施に関する目標設定 耐震診断、耐震改修の促進を図るための施策の検討 建築物の地震に対する安全性の向上に関する啓発及び知識の普及に関する検討 建築基準法、耐震改修促進法による指導、勧告又は命令等の実施の方法等の検討 計画策定に係る検討委員会の運営										6. 財源の説明 1. 財源内訳 (1) 補助事業名：(国)住宅・建築物耐震改修等事業 (2) 補助率：耐震化の計画策定に係る経費(国1/2、市1/2) 2. 他市の状況 鳥取、倉吉、境港の各市においても、平成19年度中の策定を予定している。 3. 事務事業評価の反映状況 実施										
目的別 性質別																				

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3001000000										
項	04	都市計画費							所属課名	管理課										
目	06	錦海団地分譲事業費	48,388	123,641	256,485	256,139	0	0	内線番号											
大	001	錦海団地分譲事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額							
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき									
小	00			0	0	0	164,640	91,499		節	魅力あふれる定住のまちづくり									
細	0									細節	快適な住環境の整備									
1. 事業の概要と必要性										本年度の財源内訳										
事業の概要 住宅建築のための宅地需要に対し、道路・公園等の住環境の整備された優良な宅地(残13区画)を供給し、計画的な住宅街の形成を図ることを目的とする事業。その目的の達成のために、水面埋立法の手法により生み出した祇園町沖25.4haについて、一団の住宅地として低層住宅及び集合住宅等の誘導を図り、緑豊かな居住環境を創出するとともに、機能的で快適な団地として分譲事業を実施する。										区分			金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
事業の効果 平成元年の事業開始以来、平成18年度までに142,005㎡の分譲を行い、錦海町一丁目～三丁目まで均整のとれた美しい町並みを形成しつつある。										7	賃金		100	財産	17	02	01	01	002	164,640
2. 根拠法令										11	需用費		30							
3. 用地の状況										12	役務費		9							
4. 基本計画との関連										13	委託料		256,000							
5. 本年度の計画効果										6. 財源の説明										
事業計画 ・一般分譲用地残区画につき、早期の分譲完了を図る。										錦海団地分譲収入 1区画平均価格 16,072,008円 全区画売却すると見込んでの積算。 16,072,008円 × 13区画 = 208,936,104円										
目的別 性質別										事務事業評価の反映状況...現状維持 総区画数の9割以上が分譲済みであり、今後事務量が増加する可能性は少ないが、残区画を完売し、優良な住環境を確保するための努力が必要である。										

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3003000000		
項	05	住宅費							所属課名	建築課		
目	01	住宅管理費	0	0	1,884	540	0	0	内線番号			
大	008	鳥取県西部地震被災者向け住宅資金利子補給事業							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいいき	
小	00			0	0	0	0	540		節	魅力あふれる定住のまちづくり	
細	0									細節	快適な住環境の整備	
1. 事業の概要と必要性										本年度の財源内訳		
(1) 事業の概要										区分		
平成12年に発生した鳥取県西部地震により住宅を被災され、住宅資金の融資を受けた者を対象として、鳥取県はその借入金に対し、融資を受けてから6年間分の利子補給を行っている。鳥取県の利子補給が終了した者に対し、米子市が引き続き、4年間分の利子補給を行う。										金額		
(2) 事業効果										12	役員費	40
地震被災者の住宅復興のための負担を軽減し、居住の安定を図る。										13	委託料	0
										19	負担金補助及び交付	500
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
(1) 事業計画												
平成18年度中に鳥取県が行う6年間分の利子補給(1回目から7回目)が終了し、引き続き、米子市に交付申請を行う者(旧米子市民及び旧淀江町民)に対し、8回目の利子補給を行う。												
6. 財源の説明												
(1) 財源の説明												
一般財源を充てる。(補助制度無。県においても単独県費を充当。)												
(2) 他市町村の状況												
県西部他市町村において、同様の事業を行う例は無い。												
(3) 事務事業評価の反映状況												
2次評価区分・・・現状維持												
鳥取県西部地震被災者救済のため実施は適当であり、対象者への周知を徹底し、利子補給金の申請を受理し、速やかに審査を行い、適正な給付を行っていく。												
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 05 02	土木費 住宅費 住宅建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3003000000							
						うち復活額	一般財源	所属課名									
017		市営白浜住宅建替事業	34,140	33,918	274,074	274,074	0	0	建築課								
00			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	内線番号							
00															部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額
0															章	『暮らし』がいきいき	
								節	魅力あふれる定住のまちづくり	0							
				100,263	0	161,600	0	12,211		細節	快適な住環境の整備						
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳									
事業概要 市営白浜住宅は昭和35年、昭和45年～46年度に建設したもので、老朽化も著しいので、平成18年度～20年度の3カ年において建替を実施する。						区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額					
事業効果 建替を実施し、入居者に良好な居住環境の住宅の提供を図り、全体の住宅環境の向上を誘導していく。高齢者等が安心して生活できるバリアフリー住戸を建設し、世代やハンデキャップを越えて住民が共生できる住宅団地を創造する。						2	給料	4,153	国庫	15	02	05	04	009	100,263		
2. 根拠法令 公営住宅法						4	共済費	0									
3. 用地の状況						7	賃金	0	地方	22	01	03	04	002	161,600		
4. 基本計画との関連						9	旅費	39									
5. 本年度の計画効果						11	需用費	2,975									
事業計画 平成18、19年度を1期、19、20年度を2期としそれぞれ16戸ずつ合計32戸建設予定。19年度の事業内容は、木造平屋建6戸、RC造2階建8戸建設予定。						12	役務費	1,249									
計画効果 新市まちづくり計画及び地域住宅計画に基づき、中長期に亘る住宅供給を行う。交付金・起債を活用し、標準設計等を行い総合的なコスト縮減を図り、良好な住環境の整備を実施する。						13	委託料										
						15	工事請負費	257,870									
						18	備品購入費	1,500									
						19	負担金補助及び交付	536									
						22	補償補填及び賠償金	5,743									
						27	公課費	9									
6. 財源の説明						財源内訳 地域住宅交付金 交付対象事業費の45%に地域住宅交付金を充てる。19年度は101,343千円配分予定。 公営住宅建設事業債 移転費・民間住宅等借上補償費・駐車場整備費を除く交付対象事業費の55%に公営住宅建設事業債を充てる。											
目的別 性質別						事務事業評価の反映状況・・・実施 「本事業の実施を支持し、当該住宅は、本市の市営住宅の中で建築年次も一番古く、老朽化も著しいことから実施が適当である。」											